

70526

秘書室譲受資料

旧番号

IAx21(59)

三十一
九
九
九

Handwritten Chinese characters in cursive script (caoshu) on aged, yellowed paper. The characters are arranged in three horizontal lines, reading from right to left. The top line contains two characters, the middle line contains two characters, and the bottom line contains three characters. The paper shows signs of wear, including creases and small holes.





有価証券

一 登録國債：國庫券、地方債、甲乙二種トシテ申付國債登録簿ニテ
簿ニテ諸券ヲ記載セリルモノヲ乙種國債登録簿ニテ
諸券ヲ記載スルモノヲ甲種登録簿ニテ

二 甲種國債登録簿：日本銀行本店ニ設ケ其副本
ヲ大藏省ニ置キ乙種國債登録簿ニテ各券ノ所在
場所ヲ置キタル國庫券ニテ置キ

三 甲種國債登録簿：各登録簿ニテ金額ニテ種國債
券ノ最小額面金額ニテ整理シ得ルモノトス

四 甲種國債登録簿：記名式等ニテ登録簿消滅
文付ス

五 甲種國債登録簿：登録簿ニテ金額如何ニ拘ラズ
ニテ總額一定ノモノトス

六 甲種國債登録簿：登録簿ニテ記名式等ニテ登録簿消滅
文付ス

具承継人其、他、利害關係人、何時、相當ノ手続

料、納、利害關係人、部、分、閱覽、其、其、騰、在

抄、本、交、付、請、求、ス、ル、コ、ト、ヲ、得

七、甲、種、國、債、登、録、簿、ハ、レ、タ、ル、國、債、利、子、シ、テ、取、ル

權、利、之、ヲ、讓、渡、ス、ル、コ、ト、ヲ、得

八、甲、種、國、債、登、録、簿、記、名、者、等、ニ、送、金、ノ、費、用、及、危、險

ヲ、負、担、シ、テ、利、子、送、付、シ、テ、取、ル、コ、ト、ヲ、得

九、甲、種、國、債、登、録、簿、記、名、者、等、ノ、所、管、外、取、扱、銀、行、於

テ、元、利、座、ハ、拂、リ、交、リ、ス、ル、コ、ト、ヲ、得

十、國、債、被、害、及、利、札、シ、七、條、失、ス、ル、者、カ、納、金、ノ、擔、保、種、類

ハ、左、如、ク、定、ム

一、現、金

二、不、動、產

(3) 登錄國債又國債證券

(4) 其他取扱銀行確實承認ノ有原證券

十二 公債ノ方法ニ主トシテ國稅滯納金ノ法、例、等、酌

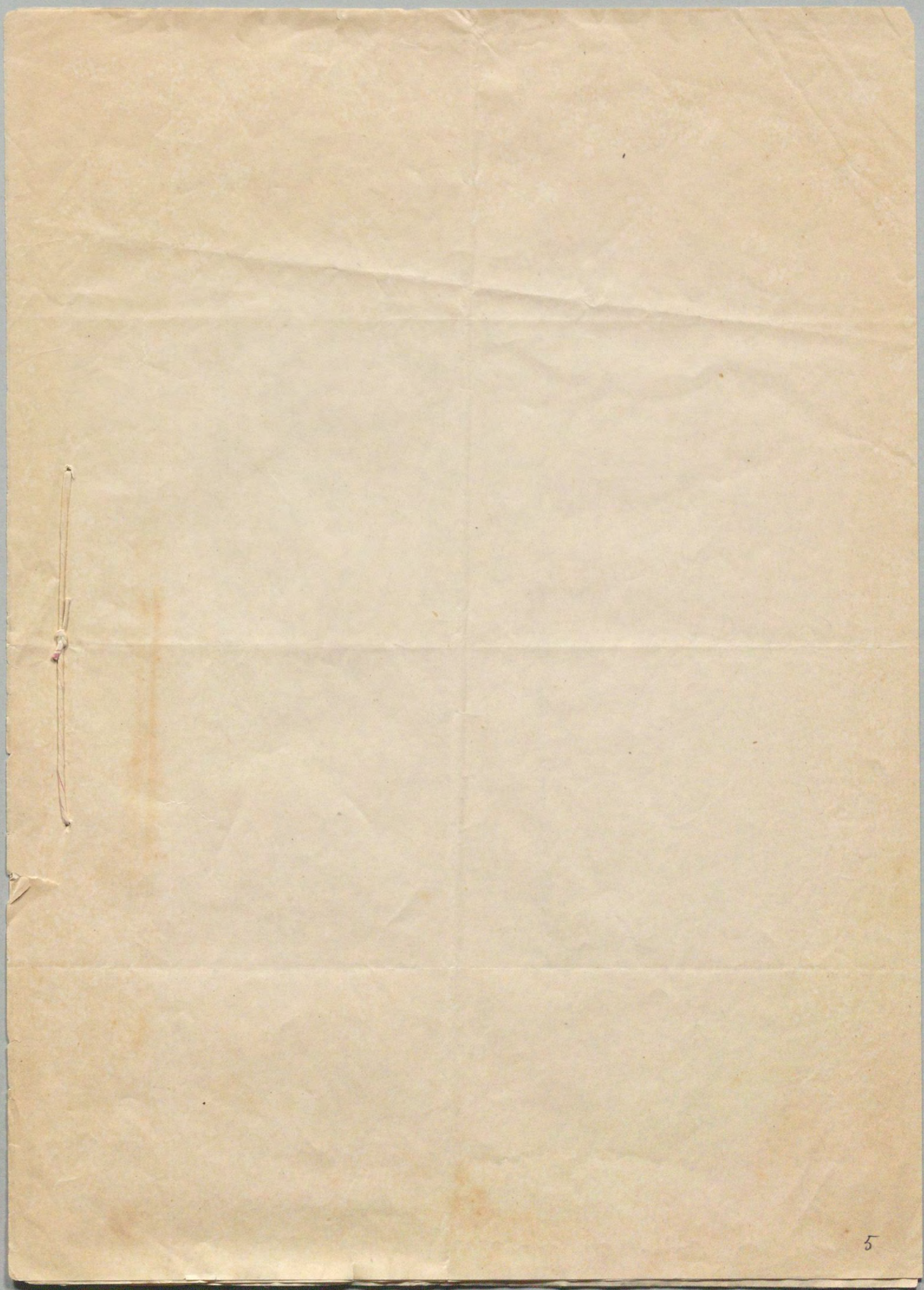
シテ之ヲ定ム

十三 利子ノ仕拂期ニ特別ノ規定アルモノアリ、毎半年ニ回

ニ日ヲ以テ之ヲ定ム

十四 起債當初ニ於テハ利子ノ計算古法ニ比シテ、際、際、

定ム



古月古傷新苑

古月古所亦著

八号

當靈田号相部若已改符之賞與十二
附息也、禮谷之字山川曾本照考之五
深井英史三人同部也當子也成者
又山也所河所當子、是味十二山川
曾本照考之五、在之金考子四位
抄當之何也

日本銀行

電信

十一月三十日 午後三時

十二月一日 午後十二時五分

才百四十七号

四歩利公債募入金独逸拂込方に協うぜし。

ハンブルク銀行は小切手ヲ井上公使へ拂込事

トナリ又十二月二十三日 吳道四歩半利公債最後

拂込金之内 三千六百万 麻丈り矢張りぜし。ハル

銀行は小切手ヲ上納致度由 泰行銀行ヨリ請

求有之在。何れ金繰、便宜、甚々危險、事

少くも之、井上公使致其在、越井上公使へ所

電報 願申之 高野電信 才百四十七号 才五

也。ハンブルク銀行工預入利息ハ公定割引歩合

日本銀行

ヨリ百分、二半下ト為し 最低制限ヲ年二歩半ト

定申之

今回、息募高 倫敦 二十七倍餘 紐育 四倍餘

独逸 十倍餘 佛國 二十倍餘

受信

十月三日午後九時分

十月一日午後十二時分

水百四十六号

貴電水百〇九号感谢且、恐編仕其直々、関係
者へ傳達致す

日本銀行

受信

三月十日午五時五十分宛
三月十日午五十分着

知石四十九号

貴重知石七号 應書者拂之九(画)

傷致

申也、臨

少待

刺者、臨

於待

一日二十号

於待

二日廿六

於待

三日廿六

於待

四日廿五

以於待

五日廿六

以於少待

合計九於待

日本銀行

領信

親面受待之

申也、臨

以於申

十日廿六

以於申

三日廿六

考石以於九申廿七他

合計四百零九申以於七他

贈送

何待之

一日廿

考石以於六麻於布

二日十号

考石以於六麻於布

三日廿

考石以於六麻於布

五日十号

考石以於六麻以於布

合計六石四麻五於布

佛心ハ一悟拂也ガ機智取割引方ヲ用シ
以テ縁ノモ四石四拾九法五十五ト爲シ又月創
拂也者ニ申出、然百法四拾九法五拾五
五拾五ノ以テ意法七拾五ト定而シテ取付ニ對シ
テ、月創拂也ノ條教五十五ト同一ニテ又佛
同名條、予所解釋、通テリトテ、此等條
時甚ク全ク、此ノ相稱、一定ニテ、必無有之
當時佛名ヲ考テ、此ノ法五十五ト半ナリ
テ、以テ拂也取付ニテ、定テ、上ニ先方ニ申出テ
正格者ヲ拂也、月創、取付、取付、取付
考鄭ニ、是トシテ、此ノ法五十五ト、定テ、取付、取付、取付
同意トシ

平電外百八号東家百七拾七或百八拾四第
日本銀行
一法亦百肆ノ同意ト存也

十二月二十三日午修

受信

「 石午修一吸名

第五十号

為部長所付且之名利著後公傳了摺。潤之干取
 料等。取極置如時機。於之。案行記力了
 了摺條件。奇電信。何出。下。為。心。信
 福書。家。送。多。吃。高。之。依。之。甚。何。復。任。事。之。依
 於。後。事。之。及。無。一。標。倫。故。他。所。及。者。井
 監。督。役。之。名。國。之。十二。月。廿。五。日。批。者。為。地
 者。是。米。國。之。經。之。何。期。結。及。亦。便。而。極。
 都。在。之。由。其。國。相。待。序。候

日本銀行

手紙

十二月二日午前四時二十分

十二月二日午後六時

中百五十五号

公使館行員係若一岡ヨリ大元大臣、懇ニ仰換
杉、対心(二字不明)厚ク仰礼申上異及標係物申出在

日本銀行

受取

十二月三日午後四時

十二月四日午前九時

才百五十二号

貴電才百十号同会、件 残務取片付

受取才百五十二号一書

才百十号同会、件

日本銀行

書信

十二月一日 午辰二時

十二月二日 午前九時

少号

貴電 忘号 存手 同慶 壇 又 感謝 不 成
務 取 片 冊 十 二 月 三 十 日 頃 迄 當 此 氣 息 歸 朝
致 慶 在 別 政 村 伺 何 申 今 慶 必 又 連
聞 濟 北 成 其 標 亦 爲 願 申 矣

日本銀行

柳 吉

麦信

十百二十年四月

第二十五号

光復第十一号 爲日 聖入 利 托 轉 込 証 明 小
監 理 在 子 以 爲 好 役 何 十 中 美 道 使 銀 子
所 刻 返 還 未 成 万

日本銀行

受信

二月二日午後一時五十分

總務課 谷崎 結子 氏

分八号

金總課へ積出、諸入費之地金代金上書、
の付書定金地金課へ基金引掛出書定
無之是也且又控領正金銀の日報料、
發行 即通知申付

日本銀行

吉井路設司

厚信

二月五日 午時九分

二月六日 午時四分

中九号

米三圓 米三圓 國產米 九石 六斗 四圓 國產

米九石 九斗 六石

大田 安善 引海 濟

日本銀行

吉田勝彦様へ

敬啓

二月六日午後七時

二月七日午前九時

米三石四斗四合 國産信濃物 九石六斗八合上 其他

幣二石

日本銀行

銀行時報

理財局銀行課

第三十四号

(明治四十二年十月十五日)



一日本銀行兌換券發行狀況

本月一日日本銀行兌換券發行高八千九百九拾七萬

千六百七拾萬圓其正貨準備額億壹千六百七拾萬三千八百八拾圓

保證準備七十萬五千四百九拾萬圓發行餘力四百

七百四拾萬圓八月五日同月十五日發行高八億九千七百

五拾萬圓正貨準備額億壹千八百九拾萬

四千五百五拾萬圓保證準備四千九百九拾萬七千七百七拾九萬

餘力一千六百七拾萬三千八百九拾萬圓發行高九億九千九百

四萬九千九百九拾萬圓減少三萬

一日本銀行預金及貸出狀況

本月一日日本銀行預金高五億九千九百九拾七萬

六千九百九拾萬圓發行高八億九千九百九拾七萬

六千九百九拾萬圓

發行高八億九千九百九拾七萬六千九百九拾萬圓

發行高八億九千九百九拾七萬六千九百九拾萬圓

發行高八億九千九百九拾七萬六千九百九拾萬圓

松
竹
梅
八
十
百
一
十
九
八
七
六
五
四
三
二
一

百
七
十
九
八
七
六
五
四
三
二
一

銀行事故其他

株式 亀崎銀行 (愛知縣) 資本金 四十万圓 増資セリ

株式 長野實業銀行 (長野縣) 資本金 四十五万圓 減資セリ

株式 倉田三組織変更セリ

株式 関西銀行 (山口縣) 資本金 六万五千圓 減資セリ

株式 伊勢銀行 (三重縣) 資本金 五万圓 任意解散セリ

株式 日本橋銀行 (東京府) 資本金 十萬圓 存立時期満了解散セリ

株式 金門銀行 (東京府) 資本金 五萬圓 廢業セリ

株式 城東銀行 (東京府) 資本金 四萬五千圓 山口銀行ト改称シ奈

移轉セリ

株式 早稲田銀行 (東京府) 資本金 三十万圓 四月二十日東京地方裁

判所ニ依リ破産ノ宣告ヲ受ケタルガレ行ハ之ヲ不当トシ抗告シ

タリシモ九月三十日其抗告ハ理由ナキモノトシテ棄却セラレ愈

破産ノ止ムナキニ至レリト云フ

株式

録倉銀行(種谷縣 資者十五萬圓 掛上十萬五千圓)ハ目今預金五十六萬圓貸付

金八十万圓法定積立金四万圓ヲ有シ居レルガ開業早々白

儀兵衛ニ對シ塩專賣局供託金トシテ同行所有ノ大藏

自証券六万圓ヲ無擔保ニ貸付ケタルコト端ナクモ株主ノ知

ル所トナリテヨリ總會毎ニ重役攻撃ノ声止マザリシカ全行ハ

係争三ヶ年ニ涉リ僅ニ壹萬圓千圓ヲ日井ヨリ取立テ得

タルノミニテ元利五万一千八百餘圓ノ損失トナレルニモ拘ラズ

本年七月十五日ノ總會ニ於テ之ヲ報告セズ有耶無耶中ニ

葬リ去ラントセシヲ以テ株主小出鉦太郎外一名ハ第二十四

期株主總會全部無知ノ訴訟ヲ提起シ村田頭取ハ

重役側ヨリ即金五千圓ヲ提供シ損失残額ハ後期繰入ト

シテ訴訟ヲ取下セラレタリト申出テタルモ未ダ解決ニ至ラズ紛擾

中ナリト云フ

外國經濟事情

獨逸ニ於ケル配当税

法人ノ純益ニ賦課スル新租税ノ批評ヲナス人々ハ彼ノ新税源ノ發見ニ汲々タル欧巴ノ保守團ニ於テ多數ノ誅求ニ苦ナル者ヲ發見スルナラン

獨逸ノ配当及利札ニ付スル新租税ノ賦課ハ本年八月一日ヨリ施行セラレシガ之ガ為メ世上稍不安ノ状態ヲ呈セルモノ、如シ倫敦エヨリミストノ伯林通信員ハ七月十七日發行ノ同誌上ニ於テ該税ニ關シ評論シテ曰クカ、ル租税ハ株式又ハ社債ヲ發行セル會社ヲレテ納入セシメズンハ株券又ハ社債券ノ所有者ニ變動アツレバ讓渡人讓受人間ニ於テ何レガ果レテ幾何ノ租税ヲ負担セバ衡平ナルカ不明ナル場合ヲ生ズ可シト其論ノ詳細ハ左ノ如シ配当利札、通常十年毎ニ十枚ヲ發行スルモノナルガ此十枚ノ利

札ニ対スル租税ハ發行ノ際該札歸屬者ノ前拂スル所ナルヲ以テ
其後其所有者ニ變動アリレトキハ購買者ハ株券又ハ社債
券ノ價格ノ外其残余利札ニ対スル租税金額ヲモ支拂分
ル可ラズ此場合ニ於テ配当額ガ毎年一定セルトキハ其計算
ハ甚ダ簡短ナレドモ配当額ニハ増減變動アルノミナラズ時ニ
無配当ナルコトモアルヲ以テ其計算ハ殆ド不可能ニシテ甚ダ不
都合ナリト云ハザル可ラズ
政府ノ意向ハ尚進デ外國会社ノ配当利札ニモ左税ヲ賦課
セントスルモノ、如キモ海外ニ於テ独乙人ガ有スル外國諸債ノ利
札ニ対シテハ如何トモナシ得ザル可レト

八月 紐育銀行雜誌

一九〇九年、佛國ノ諸債

The Economist European, 主筆ナリ *Edmund & Kelly* 氏

全誌六月号上、於テ本年上半期、於テ人佛

蘭西、諸債、對スル投資ニ関シ評論セリ氏

「常ニ攻究、基礎トシテ百六十ノ代表的諸債

ヲ採リ其市場價格ノ總計、一九〇八年十二

月三十一日ニハ五八二三七、〇〇〇、〇〇〇法ナリシガ一九

〇九年六月三十日ニハ五八五〇、八〇〇、〇〇〇法(一一三、

〇〇〇弗)即チニ七、〇〇〇、〇〇〇法(五三、三〇〇、〇〇〇弗

増加セシコトヲ登見セリ

最も注意スベキ増進ハ佛蘭西政府ノ整理公債

ニシテ二四、六五八、〇〇〇、〇〇〇法ヨリ二四、八三七、〇〇〇、〇〇〇

法ニ増加シタリ

鐵道社債及鐵道公債之及減少

鐵道社債、三六七、〇〇〇、〇〇〇法（一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇弗）

ヨリ三、五三九、〇〇〇、〇〇〇法（六八三、〇〇〇、〇〇〇弗）トナリ鐵

道公債、一六、三一〇、〇〇〇、〇〇〇法ヨリ一六、二〇〇、〇〇〇、〇〇〇

法トナレリ

市場ノ晴雨計トモ古ノ可キ三分利付永遠整

理公債ハ九六法八ニヨリ九七法ニ、騰貴セリ

佛蘭西ノ銀行債、其資本ノ價格、増加無

ク大ニ増加シ二七、二九〇、〇〇〇、〇〇〇法ヨリ二八、三三〇、〇〇〇

〇〇〇法即チ一〇、二〇〇、〇〇〇、〇〇〇法増加セリ

外國債、多ク著シキ増加ヲ示シ例ハ露國ノ四

分利付整理公債ハ八六、一〇、ヨリ八九、九五、上リ又昨

冬發行セリシ全國ノ四、半利付國債、發行價

格ノ八九二五ヨリ九七、五〇ニ上リタリ

歐巴金融市場ニ於テハ利率ノ低落、関シテ

佛蘭西銀行ノ金準備ハ一九〇八年、初頭ニ於

ルニ六七六、〇〇〇、〇〇〇法ヨリ本年六月三十日ニ於ルニ三七

〇七、〇〇〇、〇〇〇法ニ増加セリ、拘ハラズ之ニ及シテ

其間銀行券ノ流通額ハ五、六七、〇〇〇、〇〇〇法

ヨリ四、九六二、〇〇〇、〇〇〇法ニ減少セシメトテ注意

セリ

八月紐育銀行雜誌

英國及独乙ノ諸債ニ対スル投資

本年、初半期英國ニ於テ社債公債ノ發行、

ヨリ新資本ニ対スル申込額ハ英國ノ金融史

上未ダ比テ見ザル所ニシテ其額ハ第一回半期ニ

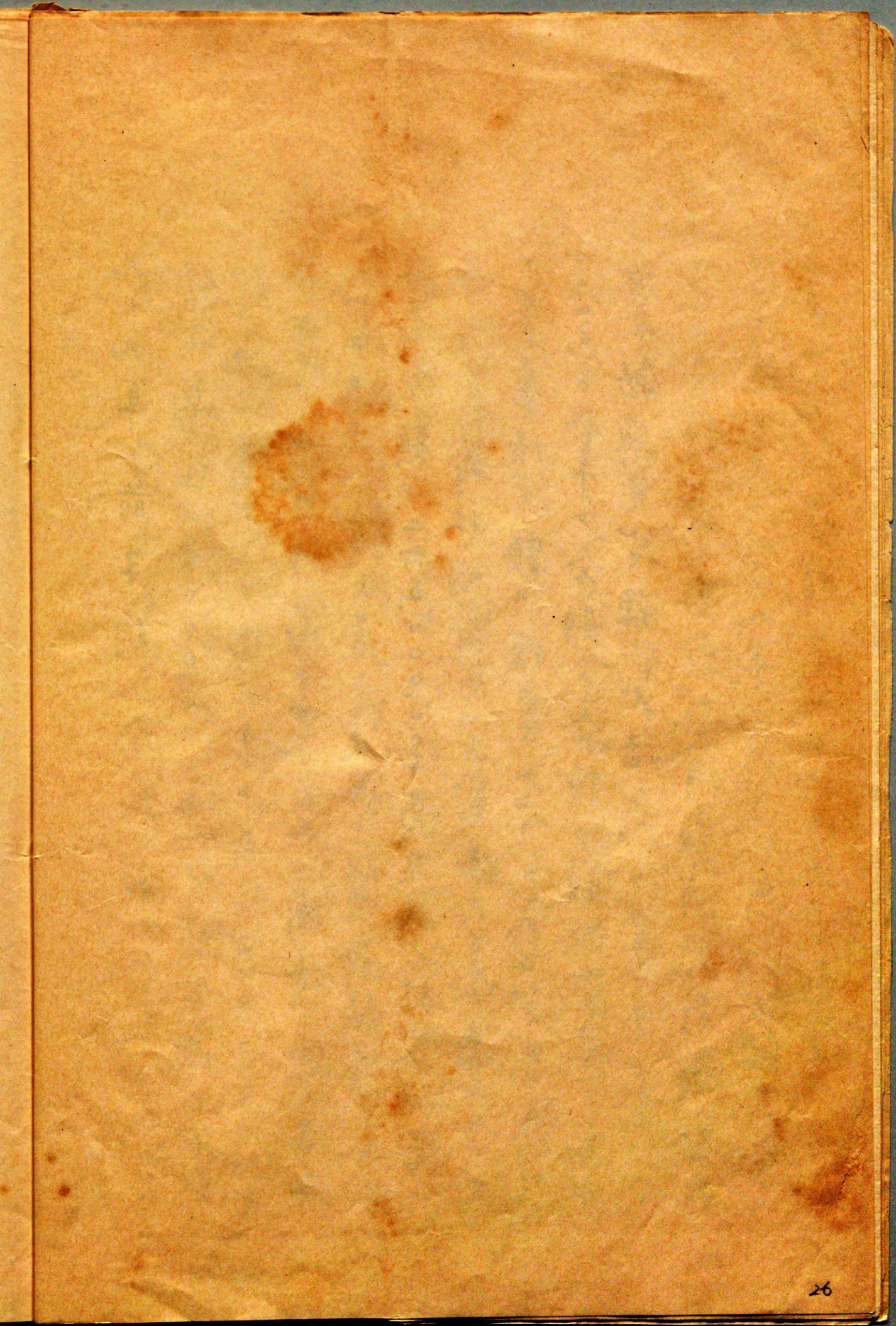
於テ六四、二三八、〇〇〇磅第一回半期ニ於テ五六、八

三、五、二〇〇。磅合計一、二、一、〇、七、三、六、〇。磅（五、九、五、二、〇、〇。弗）ナリ一九〇八年、於ケル申込金額、一、九、二、三、〇、三、七、〇〇。磅、シテ其内一、〇、九、六、七、三、五、〇。磅、全年初半期、申込額ナリ

一九〇五年ハ一、六、七、一、八、七、四、〇。磅一九〇六年ハ一、二、〇、一、七、三、二、〇〇。磅一九〇七年ハ一、二、三、六、三、〇、〇〇。磅ナリ英國公債ハ一九〇九年、上半期ハ一、三、八、四、〇、〇〇。磅、過キザリキサレド、却外ハ四、四、〇、六、四、一、〇〇。磅、殖民地及外國政府、發行セシ公債アリ外國鐵道、社債ハ一、七、四、八、五、二、〇〇。磅、シテ其外、社債ノ額ハ八、〇、三、五、四、〇〇。磅ナリキ

獨乙ニ於ケル諸債ノ發行ハ英國、於ケル如ク甚タルク前年度分ヲ超過セザリキ然レ、凡一

九〇九年、前半期ノ発行額、二一八〇〇一。
 〇〇〇馬(五一八〇〇〇〇〇弗)ニシテ英國ノ全期
 分ニ比シ甚ダシク劣レリト云フ可カラズ一九
 九年、全発行高ノ四分ノ三ハ國債ニシテ其額
 ハ二四二三八三〇〇〇ニ達セリ質物証券(Mortgage
 Bonds)ノ額ハ二六五〇〇〇〇〇馬其他ノ証券ハ一九
 五〇〇〇〇馬外國債ハ二二四九〇〇〇馬ナリ終
 ニ事業債ノ額ハ僅カク一二〇九八〇〇〇馬ニシ
 テ一九〇八年ノ全期ノ全債ノ額以下ニシテ新事
 業ノ勃興セシト係ラズ活氣ヲ呈セザリキ
 八月 沼谷銀行雜誌



貯蓄銀行ノ資金ト外國貿易

貯蓄銀行ノ預金ニ就テ最モ興味アル且最モ意外ニ思ハル
現象ノ一ツハ預金総額ノ増減ハ貿易状態ニヨリテ直接
ニ左右セラレサルコトナリ此断定スルヤ明ニ貿易力盛ニ行
ハレ債銀カ騰貴セル際ニハ貿易不振ニシテ債銀ノ低騰
セル時ニ比較スレハ貯蓄銀行ノ預金ハ比例的ニ増加スルモノナリトシ與
論ニ及セルモノト云ハサル可ラサルモ此與論ノ誤レニコトハ預金ハ貿易状
態不良ノ際反テ増加スルカ如キ傾向アル事實ニ徴シテ明ナリ
此事實實ヲ明ニ証明スル爲メニ終ニ貿易情况及預金増
減ニ關スル精密ナル表ヲ掲ケタリ該表ハ英國ノ統計要畧
(Statistical Abstract)ヨリ轉載セルモノニシテ一八四一
年来ノ統計ヲ表ハセルモノナリ各年ノ預金ノ引入額及
引出額ハ預金増減ノ状態ヲ知ルニ便ナラント信シテ之ヲ

加へ又精密ヲ期スル爲メ預金利子ノ引出サレタル額ハ年々
ノ預金総額中ニ加へ引出サレタル利子ハ引出額中ニ加へたり
該表ヲ見ルニ貯蓄銀行ノ預金減少カ最モ機械的ニ影
響ヲ蒙リシ原因ハ一八四七、一八五七、一八七六年ノ恐慌及米
國ノ恐慌ニ在リ一八九七年ノ銀行利率ニ高カリシコト之レナ
リ而シテ預金ノ急増ヲ促セシ原因ハ一八九一年及一八九三年
ニ於テ預金ノ条例上ノ制限ヲ擴張セラレシコトニシテ一八九三年
以降ニ三年間ノ急激ナル増加ヲ見ル可シ
貯蓄銀行ノ預金統計ト外國貿易状態トヲ比較スルト
キハ預金ノ膨脹ト外國貿易トハ直接ノ關係ナシトノ是言
ハ正確ナルコトヲ知ル可シ然レモ此ニ一言ス可キハ一八五四年
ニ至ルマデハ政府ノ調査ニ係ル輸出入ノ正確ナル統計
ナキヲ以テ今年ニ至ルマデハ兩者ノ比較ヲナスコトヲ得サルコ

トニシテ然モ一八四一年ノ表ヲ掲ケレハ以下説明スル所ノ多
少ノ關係アルヲ以テナリ一八四一年以降五年間ノ貯蓄
銀行ニ動搖アリ一八四四年十一月廿一日ヨリ信託貯蓄
銀行ノ預金者ノ支拂ノ利子最高歩合引下ケノ爲メ(三磅
八先令五先令ヨリ三磅〇先令)新預金ノ蓄積達ヲ稍沮害セシ
向テレハコト側面ノ出来事ニシテ重キヲ措クニ足ラス一八四七
年ニハ財政上商業上ノ大恐慌起リ銀行利率ハ常
調ヲ脱シテ五磅一七三先令ヨリ其結果預金ヲ引出シ地
如シ受入レ減少シテ其統計ハ絶對的ニ減額スルニ至レリ
其翌年ハ(一八四八年)救ノ減少ニ基テ教信託貯蓄銀
行ノ不況ニ爲メ公衆及ビ預金者間ニ不安ノ念
惹起シ一層ノ減少ヲ來スニ至リ一八四九年ハ(一八四九年)
貯蓄銀行 (The National Savings Bank) 一八四九年

其他二小銀行、不始末暴落、此二年間、預金
入、甚少、振ハナリ、免角預金總額、増加
其後一八五七年、一八五三年、三年間、預金、順調
ノ發達ヲナセリ

儲蓄一八五四年、至一八五八年、貿易統計始テ、一八五四年、
一八五七年、至七間、預金、増加、極メテ、遲ク、ナリ、
易、急激ナル發達ヲ示セリ、此四年間、貯蓄銀行、預金
發達、ヲ妨ケレモ、ハ、銀行利息、カ、非常ニ、高率、ナリ、
之、ナリ、而シテ、其各年、平均、ハ、其々、五磅、一、五、四、磅、八、八、
六、磅、口、六、六、六、六、七、七、ニ、シテ、最後、平均、率、ハ、時、法、
恐、慌、ニ、際、シ、ナリ、

此銀行高利率、ハ、途、ヨリ、貯蓄銀行、ニ、影響、
ナ、ル、ハ、貯蓄銀行、預金、減少、ニ、由、ル、

預金ノ多ク、舊預金ト共ニ普通ノ株式銀行ニ移ルル事
ト云フ以テ預金ノ引出シ盛ニ行ハレ、至リ共時ニ際シ也人
若シ貯蓄銀行ノ特色タル安全ト利便ヲ志シ、徒ニ利子
高低ニヨリ左右セシトキハ該銀行ノ預金ハ益々減少セ
ナラシム事ニカカレ、趨勢ニ至ラズ事止ムス

一八五八年一八五九年兩年間ハ貿易ハ不振ニ終リシ
銀行預金ハ一八六八年貯蓄銀行ニ關スル條例研究ノ為
ニ選擇委員會 (Select Committee) 設ケレ、爲メニ
該銀行ニ對シテ不安ノ念ヲ誘起セシメ、拘ハラズ増加セリ
一八六〇年ヨリ一八六六年ニ至ル七年間ハ貿易ハ頗シ茂
盛ニシテ預金ハ一八六〇年一八六三年ニ際シテトキハ、
増加セリ

一八六三年ヨリ一八六六年ニ至ル七年間ハ貿易ハ頗シ茂
盛ニシテ預金ハ一八六〇年一八六三年ニ際シテトキハ、
増加セリ

一八六二年以後、預金、信託貯蓄銀行郵便
貯蓄銀行、二者ヲ合併セルモノナリ、以郵便貯蓄銀行
ハ今年十一月十六日、設立ニシテ其利率ハ二磅一〇先令ニ
貯蓄銀行ノ慣例ニ倣ヒ毎月利息、支拂ナリ、
至ル迄利率、変更ナシ、儲テ以テ一言注意ス可キハ一八六
二年ヨリ一八六二年ニ至ル貿易統計ハ稍小衰ハ大輸入
ニヨリ、影響ヲ受テ一八六三年ヨリ一八六六年ニ至ル其統計
ハ綿ノ凶作ナリト結果粗製綿ニ對シ高價ノ支拂アリ、
一八六七年ヨリ一八七〇年ニ至ル貿易ノ再々不振ナリト頭

金の旧調ニ復シテ増加セリ之ニ次々三年間ハ貿易ハ
活潑ナリシカ預金ハ前ノ貿易不振時期ニ比スレハ極メテ
徐々ニ増加セリシ

一八七四年ニ貿易ハ又々不振時期ニ入り此状況ハ一八七九
年迄續キタリ此間預金ノ成績ハ一八七八年ト一八七九年ト
一兩年ヲ除ク外不良ナリト云フ可ラス

一八八〇年信託貯蓄銀行ノ預金者ニ支拂フ利子ノ最
高割合ハ再々三磅ノ志一〇比ヨリ二磅一五志ニ下落セシモ
何等有害ナル結果ヲ見スレテ預金ハ依然増加ノ傾向ヲ
示セタリ

一八八〇年ヨリ一八八三年ニ至ル間ハ貿易ハ又好調ヲ示シ復
金亦増加セシモ之レヲ次々貿易不振時期ノ時期(一八八四)

一八八〇年ヨリ一八八三年ニ至ル間ハ貿易ハ又好調ヲ示シ復
金亦増加セシモ之レヲ次々貿易不振時期ノ時期(一八八四)

一八九〇年十一月二十一日信託貯蓄銀行ノ預金利率中ハ
再ニ磅一五志ヨリ二磅一〇志ニ下リシヲ以テ此年ハ一、次、三
年間ノ預金ノ増加率ハ稍下リタリ（増加率ノ減セシ
重ニ預入ノ利子ノ減額セシニヨル）又他方ニ於テハ信託貯
蓄銀行ノ管理及ビ受託人支配人等ノ義務ヲ改定
スル目的ヲ以テ調査委員會設立セラレタルニヨリ是上ノ不
安ノ念ヲ生シ増加率ニ減少ヲ来セシナリ、
貿易状態ハ一八九一年ヨリ一八九四年ニ至ル間ハ不振ニ終
リ其後一八九八年迄ハ改良ノ緒ニ就キ一八九九年及一九〇〇
年ハ大ニ活氣ヲ見シタリ而シテ後今亦貿易状態ノ結

影響著スル處ナカリキ

一八九〇年十一月二十一日信託貯蓄銀行ノ預金利率中ハ
再ニ磅一五志ヨリ二磅一〇志ニ下リシヲ以テ此年ハ一、次、三
年間ノ預金ノ増加率ハ稍下リタリ（増加率ノ減セシ
重ニ預入ノ利子ノ減額セシニヨル）又他方ニ於テハ信託貯
蓄銀行ノ管理及ビ受託人支配人等ノ義務ヲ改定
スル目的ヲ以テ調査委員會設立セラレタルニヨリ是上ノ不
安ノ念ヲ生シ増加率ニ減少ヲ来セシナリ、
貿易状態ハ一八九一年ヨリ一八九四年ニ至ル間ハ不振ニ終
リ其後一八九八年迄ハ改良ノ緒ニ就キ一八九九年及一九〇〇
年ハ大ニ活氣ヲ見シタリ而シテ後今亦貿易状態ノ結

果ハ右十年間貯蓄銀行ノ預金ニ影響音シタリトスル
モソハ一八九一年及一八九三年ニ於ケル預金ノ條例上ノ制限
ノ擴張ニ供フ預金ノ大増加ニヨリ知ルコトヲ得ナルナリ一八
九一年ニ先ツ預金総額ノ限界カ百五十磅ヨリ二百磅
ニ上リ一八九三年ニハ一年間ノ制限額カ三十磅ヨリ五十
磅ニ上レリ以上制限擴張ノ結果預金増加ノ最モ顯
著ナルハ一八九四年ヨリ一八九七年ニ至ル間ナリ此狀況ハ
一九〇〇年ニ至リ急轉シ一九〇四年ニ至ルマテ預金ノ増
加率ハ大ニ減少セリ此反動タルヤ過度ノ引出アリシ爲
メニアラスシテ受入ノ減少セシメ爲メニ飯スルコトハ統計上
明ナリ元來新預金ト急激ニ減シタレハトテ之ニ比例シ
テ直キニ舊預金ノ引出ヲ供フモノニアラス
一九〇五年及一九〇六年ハ預金ノ増加ハ強シト願調ニ

復ニ貿易一九〇五年活氣ヲ呈シ以テ一九〇七年ニ至ル

一九〇七年銀行利率ハ亞米利加ノ恐慌ノ為ノ大ニ影
響ヲ受ケ四磅九ニ五ニ昇リ一八六〇年以來ノ最高率ヲ

示セリ

豫期ノ如ク貯蓄銀行ハ平常ヨリ大ニ預金ノ引出ニ會

シ其増加ハ僅々六四九〇〇〇磅ニ過サリキ

貿易不振ナリシ一九〇八年ノ貯蓄銀行ノ統計ハ未

ク政府ノ公表セラル所ナルモ預金額カ一九〇七年ヨリ増

加セシトハ既ニ明ナリ

九月倫敦銀行雜誌

預金總額 (利息ヲ含ム)		引出額	受入額 (利息ヲ除ク)	年次
増減 實數	額			
1000圓 + 1.004	1000圓 24.475	1000圓 5.488	1000圓 5.695	1841
+ 884	25.319	5.656	5.789	1842
+ 1.858	27.177	5.373	6.227	1843
+ 2.328	29.505	5.716	7.166	1844
+ 1.244	30.749	6.697	7.153	1845
+ 974	31.743	7.255	7.300	1846
- 1.536	30.207	9.060	6.649	1847
- 2.093	28.114	1.653	5.563	1848
+ 423	28.537	6.523	6.197	1849
+ 374	28.931	6.760	6.364	1850
+ 1.347	30.278	8.305	6.782	1851
+ 1.476	31.754	6.885	7.281	1852
+ 1.608	33.362	7.116	7.653	1853
+ 374	33.736	7.256	7.400	1854
+ 527	34.263	7.654	7.158	1855

輸出 入總計	貿易 狀態	平均 銀 行 利 率	增減	年 次	
			比例數		
1000英		£	+4.3	1941	
	一八五四年至最近外國及殖民地 價格之政府取調成元モノナシ 輸出	銀行 八 四 年 一 二 月 布 也 ル	+3.4	1942	
			+7.3	1943	
			+2.6	1944	
			2,679	+4.2	1945
			2,327	+3.2	1946
			5,171	-6.8	1947
			3,721	-6.9	1948
			2,947	+1.5	1949
			2,507	+2.4	1950
			3,000	+4.7	1951
			2,156	+4.9	1952
			3,674	+5.1	1953
268,000		發展	5,115	+1.1	1954
269,000	"	4,888	+1.6	1955	

年次	金額	引当額	受入額	年次
(1954)	(1954)		(1954)	
1953	34,946	8,123	7,741	1954
1954	35,146	8,375	7,581	1955
1954	36,220	7,820	7,902	1956
1956	38,996	7,215	7,022	1957
1957	41,238	7,258	7,478	1958
1958	41,707	7,628	8,932	1959
1959	42,226	10,527	10,084	1960
1960	44,328	9,934	10,700	1961
1961	44,514	12,579	12,525	1962
1962	45,272	11,892	12,006	1963
1963	44,503	13,528	14,627	1964
1964	46,233	11,383	11,905	1965
1965	48,374	11,747	12,745	1966
1966	51,024	12,024	13,453	1967
1967	53,038	12,921	13,567	1968

貯入 總計	留 存 先 金	行 平 均 率 銀	増 減 1859年	年 次
10000	奈良	6056	+20	1856
212000		6067	+06	1857
374000	兵庫	3029	+30	1858
500000		2740	+77	1859
575000	兵庫	4180	+58	1860
570000		5248	+11	1861
372000		2530	+12	1862
446000		4411	+70	1863
488000		7352	+94	1864
490000		4990	+27	1865
434000		6929	-17	1866
507000	兵庫	2540	+40	1867
523000		2096	+49	1868
552000		3201	+57	1869
		3400	+50	1870

預金總額 (利息7厘)		支出額	受入額 (利息7厘)	年 次
増減 數	金額			
1000円	1000円	1000円	1000円	
+ 2787	55.845	13.266	14.703	1871
+ 3.153	58.998	14.223	16.262	1872
+ 2.670	61.668	15.655	16.744	1873
+ 2975	64.663	16.092	17.408	1874
+ 2932	67.595	16.825	18.079	1875
+ 2.685	70.280	17.330	18.276	1876
+ 2700	72.980	17.739	18.531	1877
+ 1.725	74.705	18.280	18.644	1878
+ 1.125	75.810	19.690	18.803	1879
+ 1.911	77.721	19.423	19.309	1880
+ 2.613	80.334	20.455	21.095	1881
+ 3.317	83.651	21.197	22.462	1882
+ 3.105	86.756	22.189	23.167	1883
+ 3.859	90.615	22.874	24.514	1884
+ 3.439	94.054	23.710	24.840	1885